

クライアントサーバでログインし、

物件を開く際に「値をNULLにすることはできません。」の対処方法

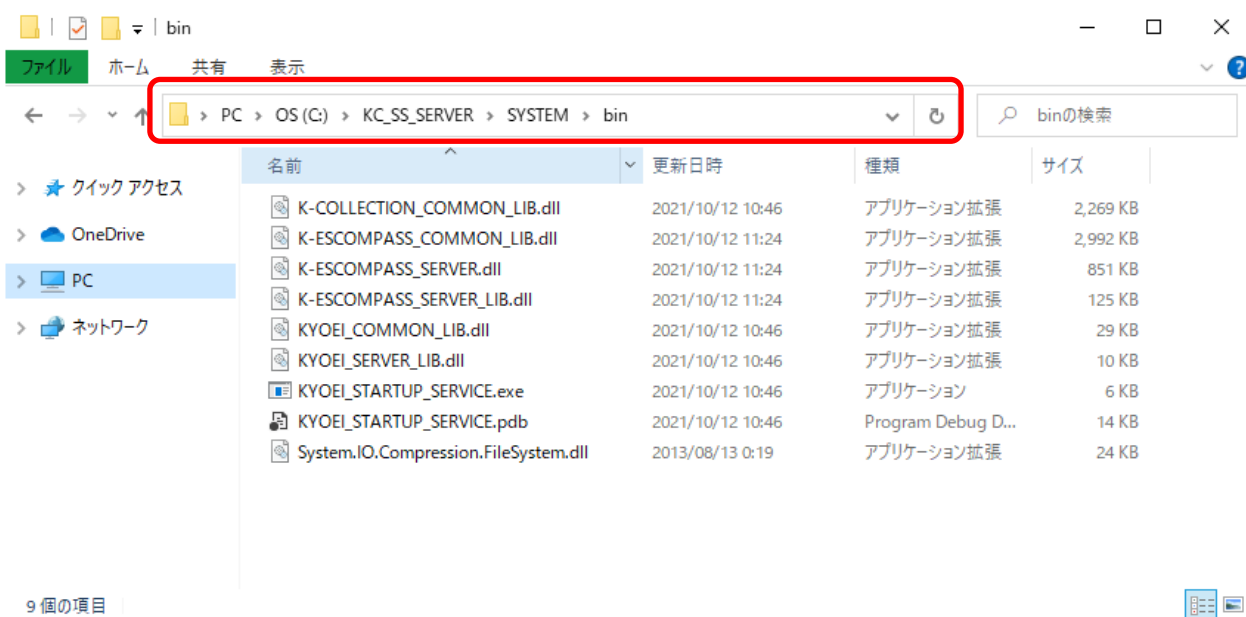
物件を開く際に「値をNULLにすることはできません。」の対処となります。

発生原因としては、サーバー機とクライアント機のバージョンが一致していない場合に発生します。それぞれの機械でバージョンを確認します。

【サーバー機のバージョン確認手順】

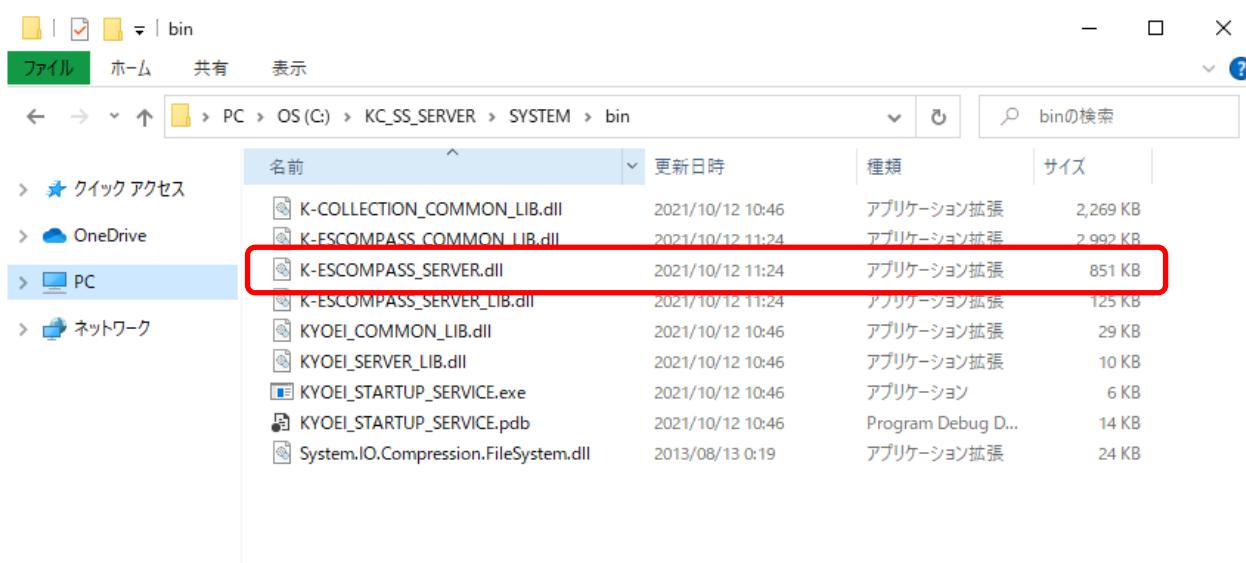
1. サーバー機にて以下のフォルダを開きます。

C:¥KC_SS_SERVER¥SYSTEM¥bin ※ドライブ名はCドライブにインストールした場合の例です。

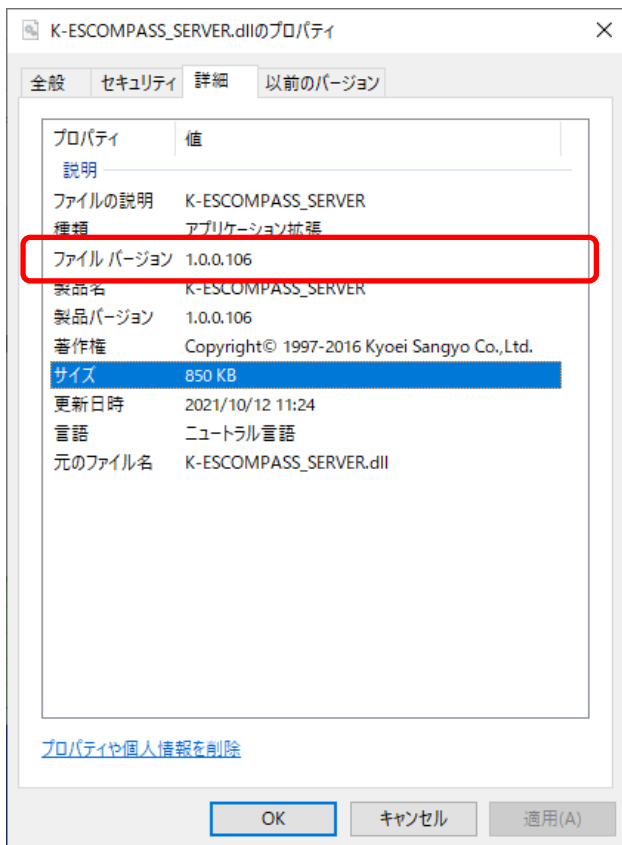


2. ファイル「K-ESCOMPASS_SERVER.dll」のプロパティを開き、バージョンを確認します。

ファイルを右クリックして、プロパティを開きます。

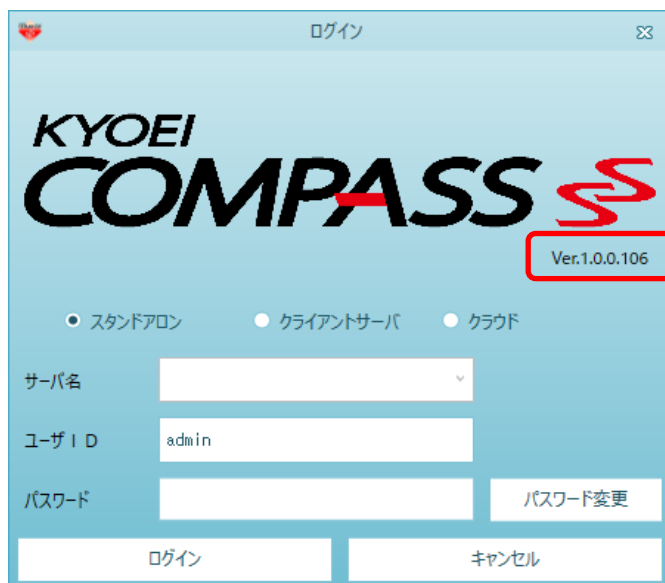


詳細タブのファイルバージョンを確認します。
赤枠部分がサーバー機のバージョンです。



【クライアント機のバージョン確認手順】

3. COMPASSのアイコンをダブルクリックし、ログイン画面を表示します。
赤枠部分がクライアント機のバージョンです。



【バージョン更新手順】

- バージョンが一致していない場合には、バージョン更新が必要です。
最新バージョンへの更新の場合、弊社ホームページより更新ファイルのダウンロードが可能です。
更新手順についても以下のURLよりダウンロードが可能です。

[サーバー機 用]

https://www.kyoei.co.jp/fks/use/update/update_cpss10sv.html

[クライアント機 用]

https://www.kyoei.co.jp/fks/use/update/update_cpss10clt.html

以上で終了です。

上記手順にて解決できない場合には、弊社窓口までお問合せ下さい。